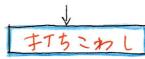
## 百姓一撲と打ちこわし

〈農村〉領生による年貢の取り立てや商品作物の安い 買い上げにより、生治に苦しむ百姓が増える.

> 性治難の百姓たちが団をおして訴えをおこす 百姓一揆

〈都布〉ききんや米の買い占めなどで、米の価格が高騰 すると、貧い人々は米屋や大局人を集団で築った。



※農作物の不作などで、人々が飲え苦しむことを、 ききんという。

シエ戸日寺代しのる大ききん

- ・享保のきさん ・ 天明のききん 天保のききん

とくに 天明 のききん は ひどく 90万人以上の人か てれえ死にしたと言かれています。 すてちこかしも、天明の打ちこかしが特に大きかった。